

# 指定給水装置工事事業者

## のみなさまへ

宗像地区事務組合より大切なお知らせ

**指定給水装置工事事業者は  
5年ごとの更新が必要です**

指定給水装置工事事業者の資質の維持・向上を目指して、  
「水道法の一部を改正する法律」が、令和元年10月1日に施行されました。

※有効期間内に更新申請しなければ、失効となります  
のでご注意ください

※有効期限は、事業者証に記載してあります。

更新手続きにつきましては、宗像地区事務組合指定給水装置工事事業者の申請書手引きをご確認ください。

●指定更新手数料

10,000円

●指定更新の要件は水道法第25条の3(指定の基準)を準用し、下記の確認を行います。

- ①給水装置主任技術者の選任
- ②給水装置工事を行うための機械器具の名称、性能及び数
- ③水道法第25条の3で規定された欠格要件に該当しない者

●更新申請に必要な書類

- ・指定申請書及び誓約書
- ・機械器具調書
- ・定款及び登記事項証明書(法人)  
又は住民票(個人)
- ・選任する主任技術者の確認書類  
(免状又は技術者証等)

◎指定更新申請時に4項目の確認を行います

※事業の運営に関する基準(法第25条の8及び法施行規則第36条)に伴い、適切に給水装置工事業の事業を運営していることを確認

- i. 指定給水装置工事事業者の講習会の受講実績
- ii. 業務内容(営業時間、漏水修繕、対応工事等)
- iii. 給水装置工事主任技術者の研修会の受講状況
- iv. 適切に作業を行うことができる技能を有する者の従事状況

◎4項目確認資料

- ・講習会の受講終了証等
- ・外部研修の受講実施履歴等  
※自社内研修は証明不要
- ・施工者の経験の有無及び配管  
技能の資格の有無

◇更新申請についてのお問い合わせは

宗像地区水道管理センター施設課

TEL:0940-62-0975